

中央アジア5カ国・大シルクロードの旅 22日間



ウズベキスタン：サマルカンド

ウズベキスタン *Uzbekistan*

「チンギス・ハーンは破戒し、チムールは建設した」と言われるように15世紀のチムール帝国から16世紀のシャイバニ朝にかけて壮大なイスラム建築群が造営されました。「青の都」と称されるサマルカンドの美しいモザイクを持つドーム群、「聖なるブハラ」と呼ばれ宗教の中心地でありブハラ・ハン国として繁栄したブハラ、旧市街がそのまま保存され「博物館都市」とも言われるヒワ・ハン国の都ヒワを丁寧にご案内します。ウズベキスタン最南部テルメズは中央アジアとインド亜大陸の交通の要衝として数え、その昔僧玄奘も滞在しました。連泊し、仏教遺跡をはじめ、数々の遺跡をご案内します。



ヒワ：カタル・ミナルの塔

タジキスタン *Tajikistan*

5つの共和国の中でタジク人は唯一のペルシャ系民族です。かつてシルクロード上の交易の民として名を馳せたソグド人の故地でもありベンジケント等に遺構が残っています。山岳国家でありかつては峠越えで長時間の移動が必要でしたが、近年2つのトンネルが開通し移動が短縮されました。山中の神秘的なイスケンデル湖も訪れます。



イスケンデル湖



ベンジケント遺跡

◆コースのポイント◆

東西文明の十字路として様々な民族の興亡の地となった中央アジア。緑濃い天山山脈に佇む神秘的湖。遙かなる砂漠に点在する遺跡群、青いドームが目にも眩い中世の街並み。アレキサンダー、チンギスハーン、マルコ・ポーロ、チムールが駆け抜けたシルクロードの主舞台を訪ねます。チムールが都し、中央アジアの中心として栄えた数々のイスラム建築が眩いウズベキスタン、西はカスピ海までの広大な国土を持つ草原の国カザフスタン、天山山脈の麓、青い湖面が美しいイシククル湖を持つキルギス、豊富な天然ガス資源を持ち驚異的な発展を遂げているトルクメニスタン。5カ国の中で唯一のイラン系であり山岳国家のタジキスタン。旅人の夢を駆り立てる古のシルクロードをその土地、その土地の変化を味わいながら効率よく中央アジアを一度に訪ねる壮大な旅です。

トルクメニスタン *Turkmenistan*

中央アジア5カ国の中で一番謎めいた国かもしれません。ニャヅフ前大統領が天然ガスによる豊富な資金で首都アシガバードは一夜にして近代的な外観を持つ都市に生まれ変わりました。国立博物館の貴重な展示物、名馬アハル・テケはトルクメニスタンの誇りです。ペルシャ世界と中央アジアを結ぶシルクロードの交易都市として栄えたメルブはシルクロード最大の遺跡と言われます。そしてカラクム砂漠の中央で天然ガスが燃え続ける「地獄の門」を訪ねます。



メルブ遺跡



カラクム砂漠のガスクレーター「地獄の門」

※地獄の門は近年環境保全の為、徐々に消火作業が始まっており、以前と比べると炎の量は若干減少しています。



※写真は全てイメージです。

出発日	旅行代金
5月23日(金)	998,000円
9月19日(金)	998,000円
一人部屋利用追加料金	119,000円

- ◎利用航空会社：ウズベキスタン航空。
- ◎添乗員：成田空港より全行程同行します。
- ◎食事：朝食20回、昼食20回、夕食20回（機内食除く）
- ◎利用ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくは、お問い合わせ下さい。
- ◎最少催行人員：10名（最大18名）
- ◎海外空港税：旅行代金に含まれています。
- ◎旅券残存期間：ウズベキスタン再入国時6カ月以上
- ◎旅券余白：見開き2頁を含む、合計6頁以上
- ◎写真：カラー1枚（4.5cm×3.5cm）
- ◇◇◇ 下記費用を別途申し受けます ◇◇◇
- ◎成田空港使用料・保安サービス料：3,160円
- ◎国際観光旅客税：1,000円
- ◎査証代：トルクメニスタン（55米ドル相当の日本円）※査証代は変更となる場合もごさいます。
- ◎抗原検査料（トルクメニスタン）：15米ドル（現地払い）
- ◎査証取得代行手数料：4,400円（税込）
- ◎燃油サーチャージ目安：55,900円（2025年1月現在）

キルギス *Kyrgyz*

「キルギスの海」、「天山の真珠」形容されるイシククル湖は琵琶湖の9倍の大きさを持つ標高1600mの高原湖です。二つの天山山脈の支脈に挟まれ青く神秘的な湖面が広がります。天山山脈を越えた僧玄奘もイシククル湖に沿って西進し中央アジアを目指しました。近くにはトルコ系のカラハン朝が残したミナレットや石像群が草原に行んでいます。



ブラナの塔

カザフスタン *Kazakhstan*

世界で9番目の面積を持ち、世界最大の内陸国でもあるカザフスタンは元来は遊牧の国でした。5つの共和国の中では一番ロシアの影響が残っています。現在、首都はアスタナに移りましたが、今でも経済、文化の中心はアルマティです。ロシア時代に建設され区画整備された美しい高原都市で、国立博物館のスキタイの黄金戦士はレプリカですが必見です。（本物は非公開）



国立博物館

（注1）第16日目朝、スーツケースはブハラに残し、第19日日夜、ヒワのホテルで受け取ります。トルクメニスタン3泊分を手荷物としてご用意下さいますようお願いいたします。
（注2）地獄の門は、近年環境保全の為、徐々に消火作業が始まっており、以前比べると炎の量は若干減少しています。
（注3）テントは、お一人に一張のテントを、また寝袋、マットもご用意します。

都市名	スケジュール
1 東京 アルマティ	■午前、成田空港より、ウズベキスタン航空にてタシケント乗り継ぎ、カザフスタンのアルマティへ。夜、着後、ホテルへ。 〈アルマティ泊〉 日 団 団
2 アルマティ =国境= ビシケク	■午前、アルマティの市内観光。国立博物館◎、木造建築のゼンコフ正教会◎、バザール◎を見学。 ■午後、国境を越えキルギスの首都ビシケクへ。 〈ビシケク泊〉 日 団 団
3 ビシケク (トクマク) Cholpon-Ata	■午前、ビシケクの市内観光。国立博物館◎、キルギス最大のオシ・バザール◎など。 ■その後、トクマクに向かいます。昼食後、トクマクに残る僧玄奘が訪ねたアクベシム遺跡◎、カラハン朝の都跡バラサガンに残るブラナ塔◎、草原に佇む石像群を見学します。その後、「天山の真珠」称えられるイシククル湖の Cholpon-Ata へ。着後、岩絵野外博物館◎を見学します。 〈Cholpon-Ata泊〉 日 団 団
4 Cholpon-Ata 滞在 (イシククル湖) (カラコル)	■午前、東岸のカラコルへ。途中、「中央アジア探検の父」と呼ばれるブルジュエルスキーの墓◎に立ち寄りります。 ■着後、カラコル市内観光。回教のドゥンガン・モスク◎、ロシア正教の三位一体教会◎、イシククル湖のミニクルーズもご案内します。その後、Cholpon-Ata へ。 〈Cholpon-Ata泊〉 日 団 団
5 Cholpon-Ata =国境= タラス	■午前、国境を越え再びカザフスタンへ。 ■夕刻、「タラス河畔の戦い」で知られるタラスへ。 〈タラス泊〉 日 団 団
6 タラス=国境= タシケント	■午前、国境を越えウズベキスタンのタシケントへ向かいます。途中、サイラムに立ち寄り旧市街を観光します。その後、引き続きタシケントへ。 〈タシケント泊〉 日 団 団
7 タシケント =国境= ホジェンド	■午前、四輪駆動車で国境を越えタジキスタンに入国。アラル海に注ぐシル河沿いの町ホジェントへ。 ■午後、ホジェンドの観光。城塞◎、考古学博物館◎、中央アジア最大と言われるパンジャンペ・バザール◎にご案内します。 〈ホジェンド泊〉 日 団 団
8 ホジェンド (イスタラフジャン) (シャフリスタン峠) ベンジケント	■午前、2000年以上の歴史を持つイスタラフジャンの町へ。着後、市内観光。タジキスタンで一番中世の雰囲気を残す旧市街◎にご案内します。 ■その後、シャフリスタン峠（3,378m）に新しくできたトンネルを抜けベンジケントへ。着後、古代シルクロードの交易で名を馳せたソグド人の都城址ベンジケント遺跡◎とサラスム遺跡◎の見学。 〈ベンジケント泊〉 日 団 団
9 ベンジケント (イスケンデル湖) ドジャンペ	■ドジャンペへ向かいます。途中、ファン山中のイスケンデル湖に立ち寄り、高山の麓に隠れるように潜む神秘的湖を訪ね、その後、アンザーブ峠のトンネル、ヴァルゾーブ渓谷を走りドジャンペへ。 〈ドジャンペ泊〉 日 団 団
10 ドジャンペ =国境= テルメズ	■午前、ドジャンペの市内観光。ベンジケントの壁画や長さ13mの釈迦の涅槃像を収蔵する古代民族博物館◎、イスマイル・サマニ広場◎、ルダーク公園◎にご案内します。 ■午後、国境を越えウズベキスタンのテルメズへ。 〈テルメズ泊〉 日 団 団
11 テルメズ滞在	■終日、僧玄奘も滞在したテルメズの観光。仏教遺跡フィヤズ・テペ◎、カンビル・テペ◎、考古学博物館◎、ハーキム・テルメズィー廟◎、スルタン・サーディット建築群◎、クルク・クズ宮殿跡◎の見学。 〈テルメズ泊〉 日 団 団
12 テルメズ (シャリ・サブス) サマルカンド	■朝、チムールの生まれ故郷シャフリ・サブスへ。 ■午後、シャフリ・サブスの観光。アク・サライ宮殿跡◎、青いドームを持つドルティロヴァット建築群◎、チムールの息子のジャハンギール廟◎の見学。その後、サマルカンドへ。 〈サマルカンド泊〉 日 団 団
13 サマルカンド 滞在	■終日、サマルカンドの観光。3つのメドレセが建つレギスタン広場◎、ビビ・ハヌム・モスク◎、シャーヒ・ソグダ廟群◎、グル・エミール廟◎、アフラシャープの丘に残るウルグ・ベク天文台◎、ソグド人の壁画を展示するアフラシャープ博物館◎にご案内します。市民の台所ジョブ・バザール◎も訪れます。 〈サマルカンド泊〉 日 団 団
14 サマルカンド ブハラ	■午前、引き続きサマルカンドの観光。紙漉き工房◎、郷土史博物館◎などへご案内します。午後、列車でブハラへ向かいます。（約2時間半） ■着後、リヤビ・ハウス◎、ナーティル・ディヴァンベギ神学校◎にご案内します。 ★夕刻、民族舞踊をお楽しみください。 〈ブハラ泊〉 日 団 団
15 ブハラ滞在	■終日、ブハラの観光。歴代のブハラ・ハーンの居城だったアルク城◎、カラン・ミナレット◎、ミル・アラブ神学校◎、バザール・タキ◎、ポロハウス・モスク◎、チャシュマ・アユブ廟◎、イスマイル・サマニ廟◎などを見学します。 〈ブハラ泊〉 日 団 団
16 ブハラ=国境= マルイ	■午前、トルクメニスタンとの国境を成すアムダリア川へ向かいます。（注1） ■午後、レペテク礫砂漠を走り、メルブ観光の拠点マルイへ。 〈マルイ泊〉 日 団 団
17 マルイ (メルブ) アシガバード	■着後、中央アジア最大の遺跡・メルブ都城址の観光。アケメネス朝時代のエルク・カラ、セレウコス朝時代のギャウル・カラ、セルジューク朝時代のスルタン・サンジャール廟◎、城塞跡キズ・カラ◎などを見学します。マルイの博物館◎やバザール◎にもご案内します。 ■夕刻、国内線にて首都アシガバードへ。 〈アシガバード泊〉 日 団 団
18 アシガバード ダルワザ (地獄の門)	■午前、アシガバードの市内観光。ニサヤメルブからの貴重な発掘品を展示する国立歴史博物館◎、アザティ広場と中立の像◎、汗血馬の子孫と言われる「アハルテケ種」の厩舎◎、トルクメンバシ・モスク◎にご案内します。 ■午後、カラクム砂漠を走りダルワザへ。ダルワザでは、暗闇の中燃え上がる「地獄の門(ガスクレーター)」(注2)をご覧ください。 〈ダルワザ/テント(注3)泊〉 日 団 団
19 ダルワザ (クナ・ウルゲンチ) =国境= ヒワ	■午前、再びカラクム砂漠を走り、クナ・ウルゲンチへ。中央アジアで最も高いミナレットであるクトルグ・ティムール・ミナレット(67m)◎、トレベク・ハヌム廟◎、イル・アルスラン廟◎などを見学します。 ■その後、国境を越え再びウズベキスタンに入国し、ヒワへ。 〈ヒワ泊〉 日 団 団
20 ヒワ滞在	■午前、城壁で囲まれた城壁都市ヒワの観光。旧宮殿◎、青の彩釉タイルで覆われたカタル・ミナルの塔◎、イスラム・ホジャ・メドレセ◎、ジューマ・モスク◎、タシュ・ハウリ宮殿◎、パフラパン・マフムド廟◎など内城を歩いて見学。 〈ヒワ泊〉 日 団 団
21 ヒワ タシケント	■午前、国内線でタシケントに戻ります。 ■着後、タシケントの市内観光。ウズベキスタン歴史博物館◎、ナボイ劇場◎、日本人墓地◎にご案内します。 ■夕食後、空港へ。ウズベキスタン航空にて帰国の途へ。 〈機中泊〉 日 団 団
22 東京	■午前、成田空港到着。通関後、解散。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

- ◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
- ◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

- ◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。
- ◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。
- ◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならない場合がございます。
- ◇僻地や列車等での移動でポーターがいない場所では、お客様にご協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただくこともございます。（日本発着便）

●利用航空機について（日本発着便）

- ◇ウスベキスタン航空、アジアナ航空、カタール航空、ターキッシュエアラインズ、LOTポーランド航空、フランス航空、KLMオランダ航空、プリティッシュ・エアウェイズ、ルフトハンザ・ドイツ航空、オーストリア航空、ITAエアウェイズ、スイス・インターナショナルエアラインズ、スカンジナビア航空、フィンランド航空、全日空、日本航空。

●日程中のマークの読み方

- 朝食、● 昼食、● 夕食、● 機内食、● 食事なし
- ：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

●ご宿泊について

- ◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて**、一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の60日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

- ◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だったり浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。

- ◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。

- ◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要です）をご利用いただくこととなります。

- ◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。

- ◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当てあり、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式のあるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていたらいい反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

●ビジネス・クラス利用について

- ◇お部屋の混雑具合により料金が変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。
- ◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

屋食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けま。

●個人情報取り扱いについて

- ◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

- ◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下をご確認下さい。

- 外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
- 厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

- 確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでも説明申し上げます。

ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けま。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書面の一部となります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によりま。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいませよう願ひ申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの

- ◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

- ◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みの際に

- ◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。
- ◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
- ◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

- ◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用		
●20日前から3日前までの取消		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

- 「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

- 取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について

- ◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

●旅行条件・旅行代金の基準

- ◇この旅行条件は2025年1月30日を基準としております。また旅行代金は2025年1月30日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更については、当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

- ◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によりま。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- お問い合わせ：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金はご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめた『旅程表』をご出発の7日前までにお送りいたします。
- 同行添乗員よりお電話：ご出発の2～3日前に、お電話させていただき添乗員より皆様へ最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

- 旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。